

ハレット

9月4日(日)日立かみね公園で野外スケッチ会を実施しました。8時30分に東海村中央公民館駐車場に集合した人数はわずかに5名。原因は午後の雨天予報のためと考えられます。会の中止も話し合いましたが、かみね公園への直行者のこととも考え、出発しました。

動物を描きたいという意見もあり、9時半に動物園に入りました。象、やぎ、カピバラ、亀等を柵前でスケッチし、また、猿の大車輪を楽しみました。

11時過ぎに小雨が降り出したため、休憩所に入り、時を過ごしていると、雨が激しくなり昼食をとりま

かみね公園スケッチ会

仲支 部 大道 敏彦

した。雨が小降りになり、トラ、ライオン、キリン等の見物をし、一部をスケッチしました。午後1時前には帰路につきました。



ゾウさんも入れて参加者6人



2016文化祭開催さる

事務局 堀川 豊彦

毎年恒例の東海村文化祭が開催されました。絵画彫刻展(第90回東海美術連盟展)は、参加者66名(会員56名、一般・教室10名)で、企画として東海村所蔵の稲村退三氏の作品2点を展示しました。

作品のレベルは年々向上し、さらに今年は彫刻支部会員の方の力作も増えて、来場の方々にも好評でした。

昨年は東海村発足60周年、美術連盟創立40周年等で、記念の企画を種々実施したため作品サイズを制限しましたが、今年は従来通りサイズ自由としました。しかし昨年のサイズに慣れてしまったのか、はたまた年齢的に大作は厳しくなったためか、全体にサイズが小さくなりました。また、参加者も減少したため、展示スペースに空きが出ないよう苦労しました。ゆとり感のある展示になったのはさておき、参加者減は残念でした。年に一度の文化祭ですので、極力全員の方に参加いただき、展示スペースが足りない!くらいにしたいと思います。企画展示につい

ては、村所蔵作品の展示拡充等のほか「どごだかわがっけ」展に続くいい企画がありましたら、ぜひご提案ください。

文化祭の後は、アートロード展が控えています。これからの行事や展覧会に向けて頑張りましょう。



展示レイアウト終り明日からの準備完了
皆さま、集まってください。

仲支部

高田由美子さんに

Tea タイム



Q 絵を描くようになったのは、いつ頃ですか、何かきっかけがあったのでしょうか。

A 小さいころから絵が好きで、中学まで、マンガ家になりたいと思ってました。高校生になり、マンガにしてもデッサンが必要だと考え、初めて美術部に入りました。先輩のすばらしく美しい鳥の絵を見た時、絵の良さを感じました。こんな絵が描けたらなあと。

Q 描いていて楽しいこと、また苦しいと感じることは。

A アクリルと岩絵具を使っていますが、中盤で、思うように描けなくなるのが常なんです。めげずに進めるうちに描けば描くほど良くなっているのを感じる時です。苦しいのは、その逆の時。

Q ご自宅以外でも、描いていますか？

A もっぱら、自宅の2階（娘の使っていた部屋）です。

Q 三軌展の作品はどのようなテーマで描いていますか？

A 「生命」いのちです。2011年の震災で、強く感じるようになりました。それまで、テーマにするほど考えてもいなかつたんですよ。

Q 座右の銘がありましたら教えてください。

A 私は、そうしなければならないと考えてしまうため、ありません。いつも自由に楽しんで描いていきたいです。（△）

Q 絵のほかにしている活動を教えてください。

A 今は小さい孫と関わり、元気をもらい、簡単な帽子や服を作つてあげたりしています。だから、絵を描く時間は、以前より少なくなりました。孫の手が離れるまでは、孫と関わることを優先しています。また、週1、2度ジムに行って体力作りをしています。健康でなければ何もできませんものね。



「ねえねえにおまかせ F100」作品横で
東海ステーションギャラリー 三軌支部展

野外彫刻をいつまでも美しく

彫刻支部 北沢 努

村内野外彫刻維持管理事業として「彫刻洗い隊指導者養成講座」が開催されました。美術連盟からは17名が参加しました。

延べ4日間の日程でしたが、武蔵野美術大学の黒川弘毅教授や彫刻家の葛佐迫大祐氏からブロンズ彫刻について講義を受け、目から鱗の専門的な知識を得ることができました。2日間の実習では教育委員会の方々にも参加いただき、ブロンズ彫刻と鉄製彫刻の洗浄と保護処理作業を体験しました。今まで気づかなかった汚れや破損部分も確認でき、益々彫刻作品について興味関心が深まりました。

今後も東海村の共有財産である野外彫刻を美しい状態で維持管理するために活動していきたい、と参加者全員が感じた貴重な4日間でした。



第2回目 洗浄実習 図書館前のブロンズを洗う



第4回目 阿漕ヶ浦公園の彫刻を洗う



公募展だより

おめでとうございます。

第52回日立市美術展覧会 日立シビックセンター・マーブルホール他

(2016.9.10~9.18 洋画・彫刻・工芸・デザイン美術)

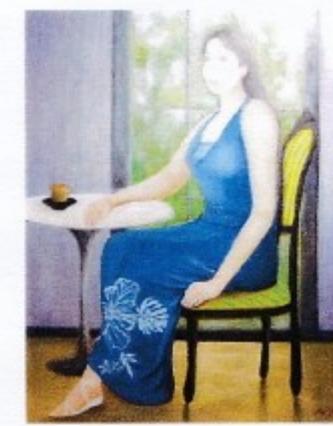
《洋画》



下路 弘子 「遠い日に」



本多 清子 「'16桜子」 松尾 秀子 「HAPPY DAY」



鴨志田 範夫 「青衣の女」

茨城県美術展覧会 茨城県近代美術館他

(2016.10.8~10.23 洋画・彫刻・工芸・デザイン美術)

《洋画》



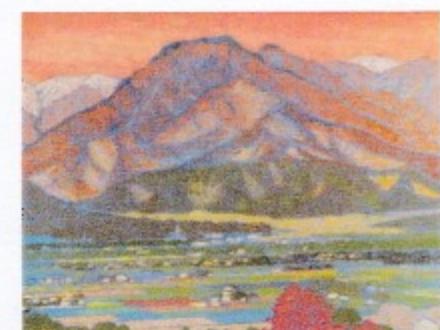
会友推薦 吉田 ミサヲ 「秋」



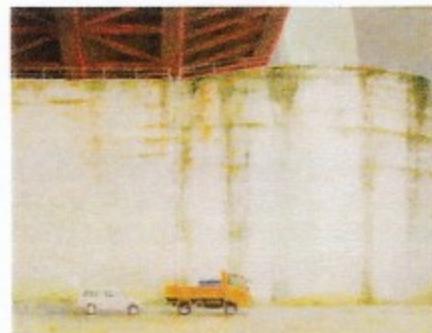
木梨 るみ子 「サンドレス」



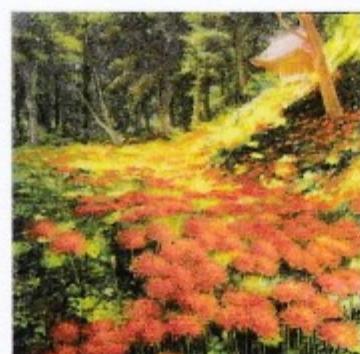
川崎 敏子 「ヒマワリ」



佐藤 政一 「安曇野・有明山」



木村 隆 「支える」



豊島 和久 「午後の陽射して」



神永マサ子 「古代のHANA」



鈴木 しのぶ 「夢の途中」

Information

大内正房 淡彩展

アートロードキックオフ

美術連盟 研究会・新年会

アートロード展

アートロードギャラリー展

人物デッサン

アートフラッグ小品展

1月17日~1月29日(午前10時から午後6時まで29日は午後3時終) アートライフ(自宅村松1413)

1月21日 午前10時から

中丸コミセン 10時会議室1,2

【アートロード会員】

1月21日 午後から

中丸コミセン 和室

【担当支部・東支部】

2月1日~4月30日

協賛店舗・事業所等

【アートロード会員】

2月5日~2月18日

東海ステーションギャラリー A/B室

《繪・彫刻・工芸・鞆2月5日~11日》《書・写真2月12日~18日》

【アートロード会員】

2月19日

期日・場所未定

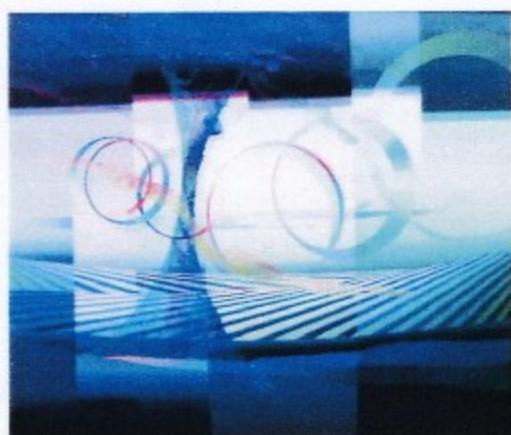
【担当支部・北支部】

2月19日~2月25日

東海ステーションギャラリー B室

【嶋内・高橋・棚井・木村他】

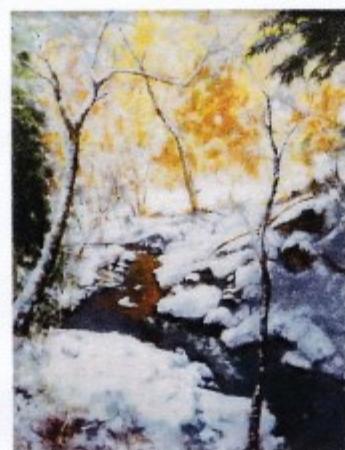
全国公募展



第88回 新構造展 9.18~9.24(東京都美術館)

新構造賞

高橋 忠治「宙の指環」



新構造準会員奨励賞

栗原 豊「黒の流れ」

彫刻》



奨励賞

鈴木 綾子「見つめる先に」



薄井 寛子「望月」



三澤 宇紀子「希望」

ご協力ありがとうございました。

熊本地震被災地へ チャリティー

7月10日に開催した芸術祭芸能発表会での募金と9月19日に行ったチャリティー茶会＆作品展示バザーにおける募金と売上金75万8589円を、茨城新聞社をとおして熊本地震被災地に贈られました。

新聞社に義援金を届けた町野文化協会協会長は熊本県の芸術・文化事業の復興に役立ててほしいとコメントしていました。

茨城新聞 10月に掲載



熊本災害のチャリティー美術連盟のブース（文化センターロビー）



《訃報》

神永 マサ子さん

写真一番前右で

今年の五月の八ヶ岳方面一泊スケッチでは元気なお姿でした。
11月2日78才でご逝去。ご冥福をお祈りいたします。



パレット編集員 木村・高野・塙

イラスト：高野

皆様からの情報をお待ちしています。